

平成25年度 保育所保育士研修等実施要綱

社会福祉法人 日本保育協会

目 次

－ ご案内 －

保育所保育士研修等実施予定表	1
保育所保育士研修等実施要綱（目的・対象申込方法について）	2
研修会の申込方法の流れ（フローチャート）	3

－ 各研修会実施要綱 －

1. 保育所中堅保育所長研修会	4
2. 保育所初任保育所長研修会	6
3. 保育所初任保育所長（就任予定者）研修会	8
4. 保育所乳児保育担当者研修会	10
5. 保育所障害児保育担当者研修会	12
6. 保育所保護者支援研修会	14
7. 保幼小連携研修会（旧：幼児期の教育研修会）	16
8. 保育所事故予防研修会	18
9. 保育所主任保育士研修会	20

保育所保育士研修等実施予定表

研修会名	開催場所		開催日
保育所中堅保育所長研修会	東京都	御茶ノ水ソラシティ	平成26年2月19日(水)～21日(金)
保育所初任保育所長研修会	東京都	御茶ノ水ソラシティ	平成25年9月11日(水)～13日(金)
	大阪府	千里阪急ホテル	平成25年12月4日(水)～6日(金)
保育所初任保育所長(就任予定者)研修会	東京都	御茶ノ水ソラシティ	平成25年7月3日(水)～5日(金)
保育所乳児保育担当者研修会	東京都	御茶ノ水ソラシティ	平成25年6月5日(水)～7日(金)
	大阪府	千里阪急ホテル	平成25年6月19日(水)～21日(金)
保育所障害児保育担当者研修会	東京都	御茶ノ水ソラシティ	平成25年11月6日(水)～8日(金)
	大阪府	千里阪急ホテル	平成25年11月20日(水)～22日(金)
保育所保護者支援研修会	東京都	御茶ノ水ソラシティ	平成25年8月28日(水)～30日(金)
保幼小連携研修会 (旧：幼児期の教育研修会)	東京都	御茶ノ水ソラシティ	平成25年9月26日(木)～27日(金)
保育所事故予防研修会	東京都	御茶ノ水ソラシティ	平成25年12月12日(木)～13日(金)
	大阪府	千里阪急ホテル	平成26年2月6日(木)～7日(金)
保育所主任保育士研修会	東京都	御茶ノ水ソラシティ	平成25年7月17日(水)～19日(金)
	大阪府	千里阪急ホテル	平成25年7月31日(水)～8月2日(金)
	東京都	御茶ノ水ソラシティ	平成26年1月8日(水)～10日(金)
	大阪府	千里阪急ホテル	平成26年1月22日(水)～24日(金)

保育所保育士研修等実施要綱

1. 本事業の目的

保育所は人が「育ち」「育てる」という人類普遍の価値を共有し、継承し、広げることを通じて社会に貢献していく重要な場です。保育所保育士研修等事業によって、保育所長及び保育所保育士等の保育所職員の専門性を向上し、保育所保育指針を踏まえた各保育所の創意工夫あふれる保育が展開されることにより、子どもの最善の利益が保障されることを目指します。

2. 本事業の対象

本事業の対象者は以下のとおりです。

- (1) 認可保育所の保育所職員
- (2) 平成26年度に認可予定の保育所職員
- (3) 児童福祉施設最低基準を満たした認可外保育施設の職員

なお、それぞれの研修会の対象者については後日お送りする研修会実施要領をご参照ください。

3. 本事業の研修会の申込方法について

- (1) 各研修会の実施要領を、研修会実施の約3か月前に日本保育協会より都道府県・指定都市・中核市の児童福祉（保育）主管課あてにお送りしますので、市町村児童福祉（保育）主管課・管下保育所などへのご案内をお願いします。

また、日本保育協会のホームページからダウンロードすることもできます。

【研修情報】 URL : <http://www.nippo.or.jp/guide/>

- (2) お申込みの受付は、都道府県・指定都市・中核市の児童福祉（保育）主管課になります。同主管課の推薦により、実施要領送付の際にご案内の「申込締切日」までに日本保育協会へお申込みください。各都道府県・指定都市・中核市において予定の割当人員を超える場合は、事前に日本保育協会研修部までご相談ください。

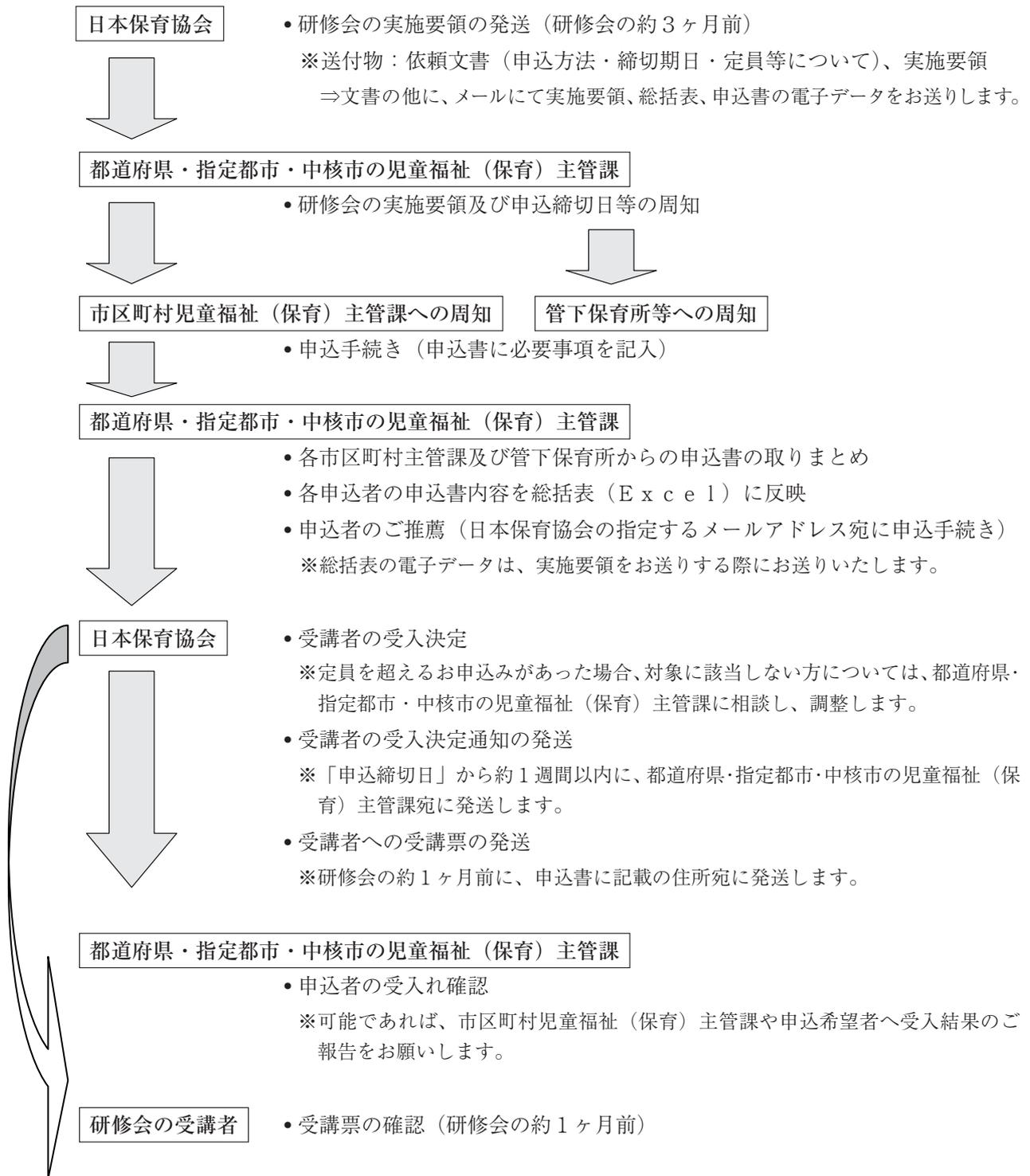
なお、申込者から同主管課への申込締切日については各主管課にてご指定ください。

- (3) 申込者の受講の可否については、「申込締切日」から約1週間以内に、都道府県・指定都市・中核市の児童福祉（保育）主管課宛に文書をお送りします。なお、研修会の定員を超えるお申込みがあった場合、対象に該当しない方のお申込みがあった場合は、受入人数の調整をお願いすることがございます。その際には、同主管課宛にご連絡いたします。

- (4) 研修会実施の約1か月前に、受講決定者に受講票をお送りいたします。

- (5) 詳細な研修内容や申込方法については、研修会実施の約3か月前にお送りする各研修会の実施要領をご覧ください。

研修会の申込方法の流れ（フローチャート）



1. 保育所中堅保育所長研修会

(1) 目的

- ・ 保育及び子ども政策の動向やガイドラインを踏まえ、今後の保育所の運営や対応について理解する。
- ・ 保育所における人材育成の課題を理解し、保育及び保育所職員の資質の向上、職員の協働性を高めるための共に育ち合う環境・職場づくりや手法について討議する。
- ・ 保育所における保護者支援の役割と機能を理解し、地域で保護者とともに子育て・子育てを支えるための保育所づくりについて学び、具体的な事例を通して、自園の保護者支援の実践の向上を図る。

(2) 主催

社会福祉法人 日本保育協会

(3) 対象

保育所長の経験年数5年以上の保育所長

※原則として、保育所長経験5年以上の保育所長を中堅として定義しておりますが、各都道府県・指定都市・中核市等において、原則によらない場合は、日本保育協会へご相談ください。

(4) 定員

200名

(5) 研修期間及び場所

研修期間	研修会場	所在地
平成26年2月19日(水)～21日(金)	御茶ノ水ソラシティ	東京都千代田区駿河台4-6

(6) 研修内容

研修科目	研修内容	方法・時間
1. 保育・子ども政策の動向	・ 保育・子ども政策の動向 ・ 子ども・子育て関連3法と保育所	講義 1時間30分
2. 保育所の関係法令とガイドライン	・ 保育所の関係法令とガイドライン ・ 保育所の第三者評価	講義 1時間30分
3. 保育所における人材育成	・ 組織マネジメントと園長の役割 ・ 保育所の職場づくりと専門職の倫理 ・ 保育及び保育所職員の資質の向上	講義・討議 6時間
4. 直近の保育に関するテーマ	・ 直近の保育に関する課題と対応	パネルディスカッション または、討議 3時間
5. 保育所の保護者支援	・ 保育所における保護者支援 ・ 保護者との連携 ・ 地域に開かれた保育所づくり	講義・討議 3時間

(7) 日程表

時間		9		10		11		12		13		14		15		16		17		
		日	時	分	時	分	時	分	時	分	時	分	時	分	時	分	時	分	時	分
第1日	平成26年 2月19日(水)								受	付	開 講 式	保 育 ・ 子 ど も 政 策 の 動 向		休 憩	保 育 所 の 関 係 法 令 と ガ イ ド ラ イ ン					
第2日	平成26年 2月20日(木)			保 育 所 に お け る 人 材 育 成 ①					休 憩		保 育 所 に お け る 人 材 育 成 ②									
第3日	平成26年 2月21日(金)			直 近 の 保 育 に 関 す る テ ー マ					休 憩		保 育 所 の 保 護 者 支 援									

※講義スケジュールは、都合により変更になる場合がございます。

(8) 申込方法

受講希望者からのお申込みの受付は、都道府県・指定都市・中核市の児童福祉（保育）主管課となります。同主管課から日本保育協会への申込締切日は、各研修会の実施要領送付の際にご案内いたしますが、受講希望者から同主管課への申込締切日は、同主管課でご指定ください。

なお、申込書の内容は、指定の書式（総括表）に必要事項をご記入の上、日本保育協会が指定する連絡先にお申込みください。お申込みの流れについては、3頁をご参照ください。

研修会の費用や申込方法等の詳細については、後日お送りする保育所中堅保育所長研修会実施要領をご覧ください。

(9) その他

- ① 受講者には、各自の勤務先あてに受講票を送付します。
- ② 研修の全課程を受講された方には、修了証を発行します。
- ③ 講義ごとの受講者の変更はできません。
- ④ 受講取消しには、キャンセル料が発生します。詳細は受講票に記載いたします。
- ⑤ 研修会の途中からの受講はできません。
- ⑥ 研修会の実施要領については、研修会実施の約3か月前に日本保育協会より都道府県・指定都市・中核市の児童福祉（保育）主管課にお送りします。

2. 保育所初任保育所長研修会

(1) 目的

- ・最新の保育制度の動向を踏まえ、子どもの最善の利益のために、保育所の適正な運営・体制づくりについて考察する。
- ・施設長の役割として、保育の質及び保育所職員の資質の向上のため、保育所の人材育成の現状の課題と基本的な考え方について学ぶ。
- ・保育所のリスクマネジメントの意義について事例を通して学び、園内での危機管理のための体制づくりを図る。

(2) 主催

社会福祉法人 日本保育協会

(3) 対象

以下の条件のいずれかに該当する方

- ① 保育所初任保育所長（就任予定者）研修会を受講した方で、本年度または来年度中に保育所長に就任する予定の方
- ② 保育士資格を有し、本年度または来年度中に保育所長に就任する予定の方
- ③ 保育所長経験年数1年以上、5年未満の方

【保育所初任保育所長研修会を受講される際の留意事項】

- ・保育所初任保育所長（就任予定者）研修会を受講した方は、受講申込書に保育所初任保育所長（就任予定者）研修会の修了書番号を必ずご記入ください。
- ・本年度、保育所初任保育所長（就任予定者）研修会を受講された方は、必ず本年度または来年度中に保育所初任保育所長研修会を受講してください。やむをえない事情により期間中に受講ができなかった場合にはその翌年度（平成27年度）であれば受講が可能です。

(4) 定員

300名（×2回）

(5) 研修期間及び場所

研修期間	研修会場	所在地
平成25年9月11日(水)～13日(金)	御茶ノ水ソラシティ	東京都千代田区駿河台4-6
平成25年12月4日(水)～6日(金)	千里阪急ホテル	大阪府豊中市新千里東町2-1

(6) 研修内容

研修科目	研修内容	方法・時間
1. 保育制度の動向と保育所におけるガイドライン	・保育制度の動向 ・関係法令とガイドラインの理解	講義 1時間30分
2. 児童福祉と子どもの最善の利益	・児童福祉の現状 ・子どもの最善の利益	講義 1時間30分

研修科目	研修内容	方法・時間
3. 保育所における人材育成	・組織マネジメントと施設長の役割 ・保育所の職場づくりとコミュニケーション ・保育所における専門職の倫理	講義・討議 6時間
4. 保育所のリスクマネジメント	・保育所におけるリスクマネジメント ・事故事例からの保育所の法的な対応	講義・討議 3時間
5. 保育所における施設長の役割	・保育所長の役割と責務 ・特色ある保育所づくり	講義・討議 3時間

(7) 日程表

時間		9		10		11		12		13		14		15		16		17		
		日	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	
第1日	【東京開催】 平成25年9月11日(水) 【大阪開催】 平成25年12月4日(水)							受付		開講式		保育制度の動向と保育所におけるガイドライン		休憩		児童福祉と子どもの最善の利益				
第2日	【東京開催】 平成25年9月12日(木) 【大阪開催】 平成25年12月5日(木)			保育所における人材育成①					休憩		保育所における人材育成②									
第3日	【東京開催】 平成25年9月13日(金) 【大阪開催】 平成25年12月6日(金)			保育所のリスクマネジメント					休憩		保育所における施設長の役割									

※講義スケジュールは、都合により変更になる場合がございます。

(8) 申込方法

受講希望者からのお申込みの受付は、都道府県・指定都市・中核市の児童福祉（保育）主管課となります。同主管課から日本保育協会への申込締切日は、各研修会の実施要領送付の際にご案内いたしますが、受講希望者から同主管課への申込締切日は、同主管課でご指定ください。

なお、申込書の内容は、指定の書式（総括表）に必要事項をご記入の上、日本保育協会が指定する連絡先にお申込みください。お申込みの流れについては、3頁をご参照ください。

研修会の費用や申込方法等の詳細については、後日お送りする保育所初任保育所長研修会実施要領をご覧ください。

(9) その他

- ① 受講者には各自の勤務先あてに受講票を送付します。
- ② 研修の事前・事後に課題レポートをご提出いただきます。
- ③ 研修の全課程を受講し、事前・事後レポートをご提出いただいた方には、修了証を発行します。
- ④ 講義ごとの受講者の入れ替えはできません。
- ⑤ 受講取消しには、キャンセル料が発生します。詳細は受講票に記載いたします。
- ⑥ 研修会の途中からの受講はできません。
- ⑦ 研修会の実施要領については、研修会実施の約3か月前に日本保育協会より都道府県・指定都市・中核市の児童福祉（保育）主管課にお送りします。

3. 保育所初任保育所長（就任予定者）研修会

(1) 目的

- ・ 保育所の所長として、保育所保育指針を理解し、乳幼児期の発達過程や保育の内容、保育の計画、健康及び安全、保護者支援、施設長の責務など各章に規定される保育の内容に係る基本原則に関する事項を踏まえ、各保育所の実情に応じて創意工夫を図り、保育所の機能及び質の向上に努める。
- ・ 最新の保育の動向や関係法令等を学び、保育所の社会的な役割や保育原理を踏まえ、保育所の適正な運営・体制づくりについて考察する。

(2) 主催

社会福祉法人 日本保育協会

(3) 対象

以下の条件のすべてに該当する方

- ① 保育士資格を有していない方
- ② 保育所（認可）での所長経験がない方
- ③ 本年度または来年度中に保育所長に就任する予定の方
- ④ 保育所初任保育所長研修会の受講を希望している方

【保育所初任保育所長（就任予定者）研修会を受講される際の留意事項】

- ・ 保育士資格を有していない方で、かつ保育所（認可）での所長経験がない方が「保育所初任保育所長研修会」の受講をするためには、「保育所初任保育所長（就任予定者）研修会」の受講が必要です。
- ・ 本年度（平成25年4月1日以降）から保育所長に就任された方で、かつ保育士資格を有していない方が「保育所初任保育所長研修会」の受講をするためには、「保育所初任保育所長（就任予定者）研修会」の受講が必要です。

(4) 定員

400名

(5) 研修期間及び場所

研修期間	研修会場	所在地
平成25年7月3日(水)～5日(金)	御茶ノ水ソラシティ	東京都千代田区駿河台4-6

(6) 研修内容

研修科目	研修内容	方法・時間
1. 保育制度の動向	・ 保育制度の現状と展望 ・ 子ども・子育て3法と保育所	講義 1時間30分
2. 保育所の社会的役割	・ 保育所の社会的役割 ・ 保育所保育の原理	講義 2時間
3. 保育所保育指針の理解～総則～	・ 保育所保育指針の理解 ・ 総則を中心とした各章のポイント	講義 1時間30分

研修科目	研修内容	方法・時間
4. 子どもの発達と保育の内容	・ 保育所保育指針第2章の理解 ・ 保育所保育指針第3章の理解 ・ 保育所の保育実践	講義・討議 1時間30分
5. 保育の計画及び評価	・ 保育所保育指針第4章の理解 ・ 保育所及び保育士等の自己評価	講義・討議 3時間
6. 保育所における健康・安全	・ 保育所保育指針第5章の理解 ・ 子どもの健康及び安全に関するガイドラインの理解	講義 1時間30分
7. 保育所の保護者支援	・ 保育所保育指針第6章の理解 ・ 保育相談支援の実践	講義 1時間30分
8. 保育所における施設長の役割	・ 保育所保育指針第7章の理解 ・ 施設長の役割と責務 ・ 保育の質及び職員の資質の向上	講義・討議 3時間

(7) 日程表

時間		9		10		11		12		13		14		15		16		17	
		日			30	50			20		20	30		50	10		40	10	
第1日	平成25年 7月3日(水)								受 付	開 講 式		保育制度の動向	休 憩			保育所の 社会的役割			
第2日	平成25年 7月4日(木)		保育所保育指針 の理解～総則～	休 憩		子どもの発達と 保育の内容			休 憩			保育の計画及び評価							
第3日	平成25年 7月5日(金)		保育所における 健康・安全	休 憩		保育所の 保護者支援			休 憩			保育所における施設長の役割							

※講義スケジュールは、都合により変更になる場合がございます。

(8) 申込方法

受講希望者からのお申込みの受付は、都道府県・指定都市・中核市の児童福祉（保育）主管課となります。同主管課から日本保育協会への申込締切日は、各研修会の実施要領送付の際にご案内いたしますが、受講希望者から同主管課への申込締切日は、同主管課でご指定ください。

なお、申込書の内容は、指定の書式（総括表）に必要事項をご記入の上、日本保育協会が指定する連絡先にお申込みください。お申込みの流れについては、3頁をご参照ください。

研修会の費用や申込方法等の詳細については、後日お送りする保育所初任保育所長（就任予定者）研修会実施要領をご覧ください。

(9) その他

- ① 受講者には各自の勤務先あてに受講票を送付します。
- ② 研修の事前・事後に課題レポートをご提出いただきます。
- ③ 研修の全課程を受講し、事前・事後レポートをご提出いただいた方には、修了証を発行します。
- ④ 講義ごとの受講者の入れ替えはできません。
- ⑤ 受講取消しには、キャンセル料が発生します。詳細は受講票に記載いたします。
- ⑥ 研修会の途中からの受講はできません。
- ⑦ 研修会の実施要領については、研修会実施の約3か月前に日本保育協会より都道府県・指定都市・中核市の児童福祉（保育）主管課にお送りします。

4. 保育所乳児保育担当者研修会

(1) 目的

- ・乳児保育の社会的な役割と子どもの心身の発達を保障する乳児保育について理解し、保育所及び保育者としての役割を学ぶ。
- ・乳児の心身の発達や育ちを理解することで、保育に生かせる計画や記録につなげ、保護者との緊密な連携と支援を充分に行えるよう努める。
- ・乳児保育の環境構成について理解し、子どもの活動や遊びが豊かに展開するための手法を学ぶ。
- ・乳幼児期の保健に関する最新の知見及び対応について学び、保育所でのリスクマネジメントの充実を図る。

(2) 主催

社会福祉法人 日本保育協会

(3) 対象

1. 保育所の乳児保育担当の保育士
2. 保育所の保育士並びに保育所職員

(4) 定員

300名（×2回）

(5) 研修期間及び場所

研修期間	研修会場	所在地
平成25年6月5日(水)～7日(金)	御茶ノ水ソラシティ	東京都千代田区駿河台4-6
平成25年6月19日(水)～21日(金)	千里阪急ホテル	大阪府豊中市新千里東町2-1

(6) 研修内容

研修科目	研修内容	方法・時間
1. 乳児保育の意義	・乳児保育の意義と社会的役割 ・子どもの最善の利益	講義 3時間
2. 乳幼児期の心の発達と保育者の役割	・乳幼児期の心の発達の理解 ・子どもの心の発達における保育者の役割	講義 3時間
3. 保護者の支援と連携	・乳児保育における保護者との連携 ・乳児保育における保護者の支援	講義・討議 3時間
4. 乳児の育ちと記録	・乳児期の子どもの育ち ・乳児の個々の発達を踏まえた記録の作成	講義・討議 3時間
5. 乳児保育の環境構成と遊び	・乳児期における保育室の環境構成 ・乳児の遊びの意義と保育者のかかわり	講義・討議 3時間

(7) 日程表

時間		9		10		11		12		13		14		15		16		17	
第1日	【東京開催】 平成25年6月5日(水) 【大阪開催】 平成25年6月19日(水)							受付		開講式		乳児保育の意義							
第2日	【東京開催】 平成25年6月6日(木) 【大阪開催】 平成25年6月20日(木)	乳幼児期の心の発達と保育者の役割						休憩		保護者の支援と連携									
第3日	【東京開催】 平成25年6月7日(金) 【大阪開催】 平成25年6月21日(金)	乳児の育ちと記録						休憩		乳児保育の環境構成と遊び									

※講義スケジュールは、都合により変更になる場合がございます。

(8) 申込方法

受講希望者からのお申込みの受付は、都道府県・指定都市・中核市の児童福祉（保育）主管課となります。同主管課から日本保育協会への申込締切日は、各研修会の実施要領送付の際にご案内いたしますが、受講希望者から同主管課への申込締切日は、同主管課でご指定ください。

なお、申込書の内容は、指定の書式（総括表）に必要事項をご記入の上、日本保育協会が指定する連絡先にお申込みください。お申込みの流れについては、3頁をご参照ください。

研修会の費用や申込方法等の詳細については、後日お送りする保育所乳児保育担当者研修会実施要領をご覧ください。

(9) その他

- ① 受講者には各自の勤務先あてに受講票を送付します。
- ② 研修の全課程を受講された方には、修了証を発行します。
- ③ 講義ごとの受講者の入れ替えはできません。
- ④ 受講取消しには、キャンセル料が発生します。詳細は受講票に記載いたします。
- ⑤ 研修会の途中からの受講はできません。
- ⑥ 研修会の実施要領については、研修会実施の約3か月前に日本保育協会より都道府県・指定都市・中核市の児童福祉（保育）主管課にお送りします。

5. 保育所障害児保育担当者研修会

(1) 目的

- ・最新の障害児・者福祉の制度と現状を理解し、新しく求められる保育所での対応について学ぶ。
- ・保育所での実践を通して、障害のある子どもの保育の意義について学び、家庭や関係機関と連携した支援のための適切な対応について理解する。
- ・子どもの発達や発達障害の最新の知見について理解する。
- ・障害のある子どもを支えるため、特別支援教育の現状と課題を理解し、保育所児童保育要録や就学支援シートを活用した小学校との連携と対応について学ぶ。
- ・障害を持つ子どもと保護者への理解を深め、緊密な連携を図り必要な保育が行えるよう、支援の方法について考察する。

(2) 主催

社会福祉法人 日本保育協会

(3) 対象

1. 保育所の障害児保育担当の保育士
2. 保育所の保育士並びに保育所職員

(4) 定員

300名（×2回）

(5) 研修期間及び場所

研修期間	研修会場	所在地
平成25年11月6日(水)～8日(金)	御茶ノ水ソラシティ	東京都千代田区駿河台4-6
平成25年11月20日(水)～22日(金)	千里阪急ホテル	大阪府豊中市新千里東町2-1

(6) 研修内容

研修科目	研修内容	方法・時間
1. 障害児・者福祉の理解	・障害者を取りまく制度の動向	講義 1時間30分
2. 障害のある子どもの保育の意義	・障害のある子どもの保育の意義 ・障害のある子どもの保育実践	講義 1時間30分
3. 障害のある子どもの理解と対応	・障害の特性の理解と対応 ・発達障害に関する動向の理解	講義 3時間
4. 障害のある子どもを支える保小連携	・障害のある子どもを支える小学校との連携 ・発達の連続性を踏まえた保育要録	講義・討議 3時間
5. 障害のある子どもの保育実践	・障害のある子どもの保育実践 ・保育所職員及び関係機関との連携	講義・討議 3時間

研修科目	研修内容	方法・時間
6. 保育所における特別支援の体制作り	・特別支援体制の実践事例	講義 1時間30分
7. 障害児・者と保護者の理解	・障害児・者の理解と当事者が望む社会 ・障害を持つ子どもの保護者の理解	講義 1時間30分

(7) 日程表

時間		9		10		11		12		13		14		15		16		17	
		日																	
第1日	【東京開催】 平成25年11月6日(水) 【大阪開催】 平成25年11月20日(水)							受付		開講式		障害児・者 福祉の理解		休憩		障害のある子ども の保育の意義			
第2日	【東京開催】 平成25年11月7日(木) 【大阪開催】 平成25年11月21日(木)			障害のある子どもの理解と対応						休憩					障害のある子どもを支える保小連携				
第3日	【東京開催】 平成25年11月8日(金) 【大阪開催】 平成25年11月22日(金)			障害のある子どもの保育実践						休憩		保育所における 特別支援の体制作り		休憩		障害児・者と 保護者の理解			

※講義スケジュールは、都合により変更になる場合がございます。

(8) 申込方法

受講希望者からのお申込みの受付は、都道府県・指定都市・中核市の児童福祉（保育）主管課となります。同主管課から日本保育協会への申込締切日は、各研修会の実施要領送付の際にご案内いたしますが、受講希望者から同主管課への申込締切日は、同主管課でご指定ください。

なお、申込書の内容は、指定の書式（総括表）に必要事項をご記入の上、日本保育協会が指定する連絡先にお申込みください。お申込みの流れについては、3頁をご参照ください。

研修会の費用や申込方法等の詳細については、後日お送りする保育所障害児保育担当者研修会実施要領をご覧ください。

(9) その他

- ① 受講者には各自の勤務先あてに受講票を送付します。
- ② 研修の全課程を受講された方には、修了証を発行します。
- ③ 講義ごとの受講者の入れ替えはできません。
- ④ 受講取消しには、キャンセル料が発生します。詳細は受講票に記載いたします。
- ⑤ 研修会の途中からの受講はできません。
- ⑥ 研修会の実施要領については、研修会実施の約3か月前に日本保育協会より都道府県・指定都市・中核市の児童福祉（保育）主管課にお送りします。

6. 保育所保護者支援研修会

(1) 目的

- ・保育士の専門性をいかした保護者支援の意義と役割について理解し、具体的な事例から基礎的な相談援助技術を整理する。
- ・保育所における保護者支援のための環境構成について学び、保護者と信頼関係を持ってコミュニケーションを図れるよう配慮し、保育所と家庭の緊密な連携に努める。
- ・地域のニーズを丁寧に把握し、地域に根付いた子育て支援を実践する力を養う。実践を通しての具体的な支援と方法について学ぶ。
- ・子どもの発達や子育てに困難を抱える家庭の現状を踏まえ、保育所での体制づくりや保護者対応、関係機関との連携等の向上を図る。

(2) 主催

社会福祉法人 日本保育協会

(3) 対象

保育所の保育士並びに保育所職員

(4) 定員

300名

(5) 研修期間及び場所

研修期間	研修会場	所在地
平成25年8月28日(水)～30日(金)	御茶ノ水ソラシティ	東京都千代田区駿河台4-6

(6) 研修内容

研修科目	研修内容	方法・時間
1. 保育士の専門性をいかした保護者支援	・保育所における保護者支援 ・保育相談支援の実践	講義 3時間
2. 保護者支援における環境構成	・保育所の環境構成 ・保護者を支援する環境の構成	講義・討議 3時間
3. 子育てに困難を抱える家庭の実態と支援	・個別家庭への対応と仕組みづくり ・保育所での児童虐待への対応 ・地域の関係機関との連携	講義・討議 3時間
4. 子どもの発達支援と保護者対応	・特に支援を必要とする子どもの理解と対応 ・発達が気になる子どもの保護者の理解と対応	講義・討議 3時間
5. 保護者との連携～具体的な手法～	・保護者との緊密な連携 ・保護者への具体的な記録や発信方法	講義・討議 3時間

(7) 日程表

時間		9		10		11		12		13		14		15		16		17		
		日	時	分	時	分	時	分	時	分	時	分	時	分	時	分	時	分	時	分
第1日	平成25年 8月28日(水)								受 付	開 講 式										
第2日	平成25年 8月29日(木)									休 憩										
第3日	平成25年 8月30日(金)									休 憩										

※講義スケジュールは、都合により変更になる場合がございます。

(8) 申込方法

受講希望者からのお申込みの受付は、都道府県・指定都市・中核市の児童福祉（保育）主管課となります。同主管課から日本保育協会への申込締切日は、各研修会の実施要領送付の際にご案内いたしますが、受講希望者から同主管課への申込締切日は、同主管課でご指定ください。

なお、申込書の内容は、指定の書式（総括表）に必要事項をご記入の上、日本保育協会が指定する連絡先にお申込みください。お申込みの流れについては、3頁をご参照ください。

研修会の費用や申込方法等の詳細については、後日お送りする保育所保護者支援研修会実施要領をご覧ください。

(9) その他

- ① 受講者には各自の勤務先あてに受講票を送付します。
- ② 研修の全課程を受講された方には、修了証を発行します。
- ③ 講義ごとの受講者の入れ替えはできません。
- ④ 受講取消しには、キャンセル料が発生します。詳細は受講票に記載いたします。
- ⑤ 研修会の途中からの受講はできません。
- ⑥ 研修会の実施要領については、研修会実施の約3か月前に日本保育協会より都道府県・指定都市・中核市の児童福祉（保育）主管課にお送りします。

7. 保幼小連携研修会（旧：幼児期の教育研修会）

（1）目的

- ・乳児期の生活や発達の連続性を踏まえ、子どもの発達を保障するための幼児期の保育実践及び保幼小の連携について学ぶ。
- ・幼児期の保育の内容及び計画について、保育実践事例から学び、子どもの集団生活と遊びが豊かに展開されるよう配慮する。
- ・保育所と小学校の連携の実践事例から、それぞれの地域の実情に合わせた方法について考察する。

（2）主催

社会福祉法人 日本保育協会

（3）対象

保育所の保育士並びに保育所職員、幼稚園関係者

（4）定員

200名

（5）研修期間及び場所

研修期間	研修会場	所在地
平成25年9月26日(木)～27日(金)	御茶ノ水ソラシティ	東京都千代田区駿河台4-6

（6）研修内容

研修科目	研修内容	方法・時間
1. 子どもの発達の連続性を踏まえた幼児期の保育及び教育	・幼児期の保育及び教育の現状の理解 ・子どもの発達の連続性を踏まえた保育実践	講義 3時間
2. 幼児期の保育の内容及び計画	・幼児期の保育の内容 ・幼児期の保育の計画	講義・討議 3時間
3. 子どもの発達を保障する保幼小連携	・保幼小連携の実践事例 ・子どもの発達を保障する保幼小の連携	講義・討議 3時間

（7）日程表

時間		9		10		11		12		13		14		15		16		17			
		日	時	分	時	分	時	分	時	分	時	分	時	分	時	分	時	分	時	分	
第1日	平成25年 9月26日(木)									受付	開講式	子どもの発達の連続性を踏まえた幼児期の保育及び教育									
第2日	平成25年 9月27日(金)	幼児期の保育の内容及び計画						休憩		子どもの発達を保障する保幼小連携											

※講義スケジュールは、都合により変更になる場合がございます。

(8) 申込方法

受講希望者からのお申込みの受付は、都道府県・指定都市・中核市の児童福祉（保育）主管課となります。同主管課から日本保育協会への申込締切日は、各研修会の実施要領送付の際にご案内いたしますが、受講希望者から同主管課への申込締切日は、同主管課でご指定ください。

なお、申込書の内容は、指定の書式（総括表）に必要事項をご記入の上、日本保育協会が指定する連絡先にお申込みください。お申込みの流れについては、3頁をご参照ください。

研修会の費用や申込方法等の詳細については、後日お送りする幼児期の教育研修会実施要領をご覧ください。

(9) その他

- ① 受講者には各自の勤務先あてに受講票を送付します。
- ② 研修の全課程を受講された方には、修了証を発行します。
- ③ 講義ごとの受講者の入れ替えはできません。
- ④ 受講取消しには、キャンセル料が発生します。詳細は受講票に記載いたします。
- ⑤ 研修会の途中からの受講はできません。
- ⑥ 研修会の実施要領については、研修会実施の約3か月前に日本保育協会より都道府県・指定都市・中核市の児童福祉（保育）主管課にお送りします。

8. 保育所事故予防研修会

(1) 目的

- ・ 保育所の関係法令及びガイドラインについて学び、保育所の新しい課題への対応に努める。
- ・ 保育所における事故予防の意義について理解し、多様な保育実践事例を通して保育所での安全管理を見直し、子どもが安全に生活できるよう配慮する。
- ・ 保育所での事故事例から、保護者への配慮事項とコミュニケーションの方法について理解する。
- ・ 乳幼児のアレルギー対応の最新の知見を学び、保育所でのリスクマネジメントの充実を図る。

(2) 主催

社会福祉法人 日本保育協会

(3) 対象

保育所保育士並びに保育所職員

(4) 定員

300名（×2回）

(5) 研修期間及び場所

研修期間	研修会場	所在地
平成25年12月12日(木)～13日(金)	御茶ノ水ソラシティ	東京都千代田区駿河台4-6
平成26年2月6日(木)～7日(金)	千里阪急ホテル	大阪府豊中市新千里東町2-1

(6) 研修内容

研修科目	研修内容	方法・時間
1. 保育所の関係法令とガイドライン	・ 保育所の関係法令とガイドラインの理解	講義 1時間
2. 保育所における事故予防の意義	・ 保育所での事故予防の意義 ・ 保育内容・保育環境におけるリスクマネジメント	講義・討議 2時間
3. 保育所におけるアレルギー対応	・ 乳幼児期のアレルギーの理解 ・ 保育所におけるアレルギー対応	講義・討議 3時間
4. 保育所での事故と保護者とのコミュニケーション	・ 保護者への配慮事項 ・ 事故の際の保護者への留意点	講義・討議 3時間

(7) 日程表

時間		9		10		11		12		13		14		15		16		17	
第1日	【東京開催】 平成25年12月12日(木) 【大阪開催】 平成26年2月6日(木)								受 付	開 講 式	保 育 所 の 関 係 法 令 と ガ イ ド ラ イ ン	休 憩							保 育 所 に お け る 事 故 予 防 の 意 義
第2日	【東京開催】 平成25年12月13日(金) 【大阪開催】 平成26年2月7日(金)									休 憩									保 育 所 で の 事 故 と 保 護 者 と の コ ミュ ニ ケー ション

※講義スケジュールは、都合により変更になる場合がございます。

(8) 申込方法

受講希望者からのお申込みの受付は、都道府県・指定都市・中核市の児童福祉（保育）主管課となります。同主管課から日本保育協会への申込締切日は、各研修会の実施要領送付の際にご案内いたしますが、受講希望者から同主管課への申込締切日は、同主管課でご指定ください。

なお、申込書の内容は、指定の書式（総括表）に必要事項をご記入の上、日本保育協会が指定する連絡先にお申込みください。お申込みの流れについては、3頁をご参照ください。

研修会の費用や申込方法等の詳細については、後日お送りする保育所事故予防研修会実施要領をご覧ください。

(9) その他

- ① 受講者には各自の勤務先あてに受講票を送付します。
- ② 研修の全課程を受講された方には、修了証を発行します。
- ③ 講義ごとの受講者の入れ替えはできません。
- ④ 受講取消しには、キャンセル料が発生します。詳細は受講票に記載いたします。
- ⑤ 研修会の途中からの受講はできません。
- ⑥ 研修会の実施要領については、研修会実施の約3か月前に日本保育協会より都道府県・指定都市・中核市の児童福祉（保育）主管課にお送りします。

9. 保育所主任保育士研修会

(1) 目的

- ・最新の保育の動向を理解し、保育所の新しい課題への対応について討議する。
- ・保育所における主任保育士の役割と責務について理解し、保育の質や保育所職員の資質向上のため、保育所の職場づくりと人材の育成に努める。
- ・子どもの発達を保障するために、保育者の専門的役割について理解する。
- ・主任保育士としての保護者の支援と連携について学び、家庭と緊密な連携が図れるよう配慮する。

(2) 主催

社会福祉法人 日本保育協会

(3) 対象

1. 保育所の主任保育士
2. 主任保育士に準ずる保育士

(4) 定員

300名（×4回）

(5) 研修期間及び場所

期 日	研修会場	所在地
平成25年7月17日(水)～19日(金)	御茶ノ水ソラシティ	東京都千代田区駿河台4-6
平成25年7月31日(水)～8月2日(金)	千里阪急ホテル	大阪府豊中市新千里東町2-1
平成26年1月8日(水)～10日(金)	御茶ノ水ソラシティ	東京都千代田区駿河台4-6
平成26年1月22日(水)～24日(金)	千里阪急ホテル	大阪府豊中市新千里東町2-1

(6) 研修内容

研修科目	研修内容	方法・時間
1. 保育制度の動向と保育所における主任保育士の役割	・保育制度の動向 ・保育所における主任保育士の役割と責務 ・保育所の安全管理	講義 3時間
2. 保育所における人材育成	・保育所の人材育成 ・保育所の職場づくりと職員の連携 ・園内研修の考え方と実践 ・保育士の資質の向上のための手法	講義・討議 6時間
3. 子どもの発達保障と保育者	・子どもの発達を踏まえた保育実践 ・保育者論	講義・討議 3時間
4. 保護者の支援と連携	・保育所における保護者の支援 ・保育所における保護者との連携	講義・討議 3時間

(7) 日程表

時間		9		10		11		12		13		14		15		16		17	
		日																	
第1日	【東京開催】 平成25年7月17日(水) 平成26年1月8日(水)							受	付	開	講	式	保育制度の動向と 保育所における主任保育士の役割						
	【大阪開催】 平成25年7月31日(水) 平成26年1月22日(水)																		
第2日	【東京開催】 平成25年7月18日(木) 平成26年1月9日(木)								休	憩			保育所の人材育成 ～保育所の園内研修～						
	【大阪開催】 平成25年8月1日(木) 平成26年1月23日(木)																		
第3日	【東京開催】 平成25年7月19日(金) 平成26年1月10日(金)								休	憩			子どもの発達保障と保育者						
	【大阪開催】 平成25年8月2日(金) 平成26年1月24日(金)																		

※講義スケジュールは、都合により変更になる場合がございます。

(8) 申込手続

受講希望者からのお申込みの受付は、都道府県・指定都市・中核市の児童福祉（保育）主管課となります。同主管課から日本保育協会への申込締切日は、各研修会の実施要領送付の際にご案内いたしますが、受講希望者から同主管課への申込締切日は、同主管課でご指定ください。

なお、申込書の内容は、指定の書式（総括表）に必要事項をご記入の上、日本保育協会が指定する連絡先にお申込みください。お申込みの流れについては、3頁をご参照ください。

研修会の費用や申込方法等の詳細については、後日お送りする保育所主任保育士研修会実施要領をご覧ください。

(9) その他

- ① 受講者には各自の勤務先あてに受講票を送付します。
- ② 研修の全課程を受講された方には、修了証を発行します。
- ③ 講義ごとの受講者の入れ替えはできません。
- ④ 受講取消しには、キャンセル料が発生します。詳細は受講票に記載いたします。
- ⑤ 研修会の途中からの受講はできません。
- ⑥ 研修会の実施要領については、研修会実施の約3か月前に日本保育協会より都道府県・指定都市・中核市の児童福祉（保育）主管課にお送りします。